

第3回市民活動団体交流会 意見交換会記録 テーブルNo②

文責 木下

No	項目	内容
1.	打合せの時間	平成26年8月29日 15時20分～16時
2.	参加メンバー	参加者 12人(別紙参加者名簿参照) ファシリテーター 木下(支援センター)
3.	意見交換テーマ	
3-1	団体として活動で困っていること 1) 団体紹介ですでに発表されている内容 2) 席上で出された意見	(三津屋川) (南中円卓) 若年層の参加と人材の確保 (あまの街道) 今のままの自然を次の世代に引き継ぐこと。 (さやか観光) 高野街道に関するものが来年終りそのあと大きなイベントが開きにくい。 (ライオンズ) 経営者の団体であり、後継者不足は他と同じ。 (きずな) 少人数であるが集客が難しい。 (あったかファミリー) 子育て中のお母さんにもっと参加してほしい。 アトピーサークルには参加していただいている。 (竜泉里山) 30年近くやってきたが高齢化による人員確保。 大きなイベントが開きにくい。 (三津屋川) 高齢化特にスタッフがみな70歳以上。
3-2	活動の中で満足していること	(三津屋川) 大きな問題であった厄介な外来種の雑草ケナフの除草に効果を上げていること。 (竜泉里山) 30年近く自分たちの活動によって資金を調達しながら自前で資金を調達できていること。 (南中円卓) 自治会を組織のベースとしていて、自治会長は殆どが毎年変わっているにもかかわらず円滑に運営ができていること。 (若駒会) スタッフの若手が成長できていること。
3-3	団体交流会(まちづくり分野)の次回どんなテーマを希望するか	①どこかコラボできる団体について ②南中円卓の集客力はすごいと思う。どうやっているのか知りたい。 ③自分たちが「まちづくり」に協力できることは何か？ ④実際に活動しているところを見てほしい(三津屋川)
3-4	さやま未来プランナー見寺さんの意見	今自分たちがやっていることを一つ一つ積み上げて、実績を積み上げて進みながら将来のことを形作っていきたい。